

(高校生向け)準3級公認審判員資格検定会

実施要項

令和4年度、公認審判員資格検定会(以下、審判検定と略す)を下記の通り実施いたします。

東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部に加盟している学校は、正しいバドミントンの競技規則を熟知し、審判技術を身につけなければなりません。この検定会を研修の機会として活用してください。特に新規加盟校、競技規則を熟知している者がいない学校(チーム)は、大会運営上最低4名は受検することが望ましいです。

なお、感染症拡大予防対策の状況により、検定会実施について変更する場合があります。変更がある場合は、ホームページにてお知らせいたします。申し込みについては下記の通りになります。

記

1. 対象者: 令和4年度高体連バドミントン専門部に登録をしている生徒

2. 実施内容

①受検申し込み・受検料振込み	④実技試験
②講義・筆記試験	⑤実技試験合格者発表・申請料振込み
③筆記試験合格者発表	⑥審判バッジ郵送

①受検申し込み・受検料振込み 高体連バドミントン専門部ホームページにて学校単位でまとめて行い、受検申し込みの際に指定された方法で下記の日付までに振込みを完了すること。
振込み期限:6月20日(月)まで

②講義、筆記試験 ※半日(講義の後、筆記試験を実施します)
※ブロックにより集合・実施時間が異なります(西ブロックは午前、東ブロックは午後)

日 付: 令和4年7月23日(土)

会 場: 東京都立田無工業高等学校 体育館

集 合: 西ブロック:午前9時00分～ 受付
東ブロック:午後13時30分～ 受付

【その他(東西ブロック共通)】

- 1)全体の受付がすみ次第、講義を開始いたします。
- 2)早退・遅刻は認められません。
- 3)パイプ椅子に座った状態でマークシート試験を行いますので、下敷きをご用意ください。
- 4)持ち物:受験票、参加同意書、筆記用具、下敷きなどの安定した台、体育館シューズ、
- 5)受験票は、筆記試験実施1週間前までに高体連バドミントン専門部のWebページからダウンロードができる予定ですので、各校で確認、印刷し、受検者へお渡しください。

**注意:感染症拡大防止対策として、体調不良のある場合には受検を控えるようお願いします。
参加同意書に必要事項を記入し、当日受付にて提出してください。**

③合格者発表 <筆記試験>

8月に、高体連バドミントン専門部のWebページにて、合格者の受検番号を掲載いたします。

④実技試験 筆記試験の合格者は、下記の日程で実技試験を受検してください。

日 付: 令和4年8月21日(日)

会 場: 東京都立小岩高等学校 体育館

集 合: 実技試験の集合時間については、筆記試験の合格発表時にお知らせいたします。

持ち物 : 受験票、参加同意書、筆記用具、下敷きなどの安定した台、体育館シューズ、

**注意:感染症拡大防止対策として、体調不良のある場合には受検を控えるようお願いします。
参加同意書に必要事項を記入し、当日受付にて提出してください。**

⑤実技試験合格者発表・申請料振込み

<実技試験>

9月に、高体連バドミントン専門部の Web ページにて、最終合格者の受検番号を掲載いたします。

合格者分の申請料を学校単位でお振込みください。

⑥審判バッジ郵送 東京都バドミントン協会より審判バッジが届きましたら、学校宛に郵送いたします。
郵送する際に高体連バドミントン専門部の Web ページ連絡いたします。

3. 検定費用 1,500円(講習・試験受験料) ※なお、合格者については別途資格申請料1,500円がかかります。

4. 備考

- ①受検者は日本バドミントン協会まで登録が済んでいる者であること。
- ②筆記試験及び実技試験当日は、筆記用具(鉛筆)、受験票を持参すること。
- ③公認審判員資格は、審判検定(学科試験・実技試験)の結果から合否が判定される。
- ④入金後のキャンセル、返金は致しかねますのでご了承ください。
- ⑤ご不明な点がございましたら、東京都高体連バドミントン専門部のアドレスに問い合わせのメールをお願いします。

付記: ・高校卒業後、第1種大会出場には3級以上の審判資格を有することが必要となります。

・また、他の大会においても、審判資格が必要となる大会があります。

・大学生が出場する大会では、出場の際に3級以上の審判資格を有することが必要な場合があります。

・準3級は高校在学中に限る資格ですが、高校在学中に準3級を取得し、移行手続きを行うことで、改めて3級の審判検定を受検することなく、3級公認審判員資格が認定されます。